

かつらぎ町実施の実証運行について

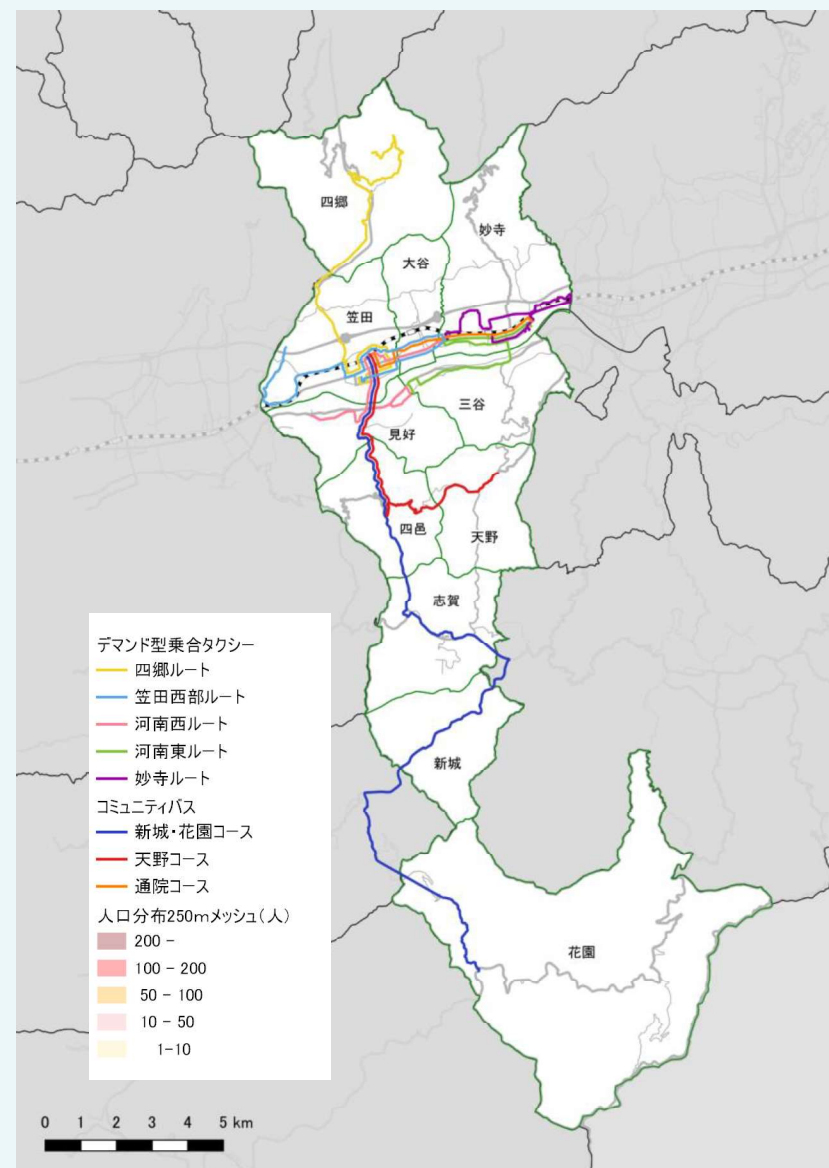


- かつらぎ町内では、JR和歌山線(町内5駅)やコミュニティバス(3コース)やデマンド型乗合タクシー(5ルート)が交通を担っている。
- 花園地域においては、令和6年4月から社会福祉協議会が交通空白地有償運送として「ふれあいサービス」を運行している。

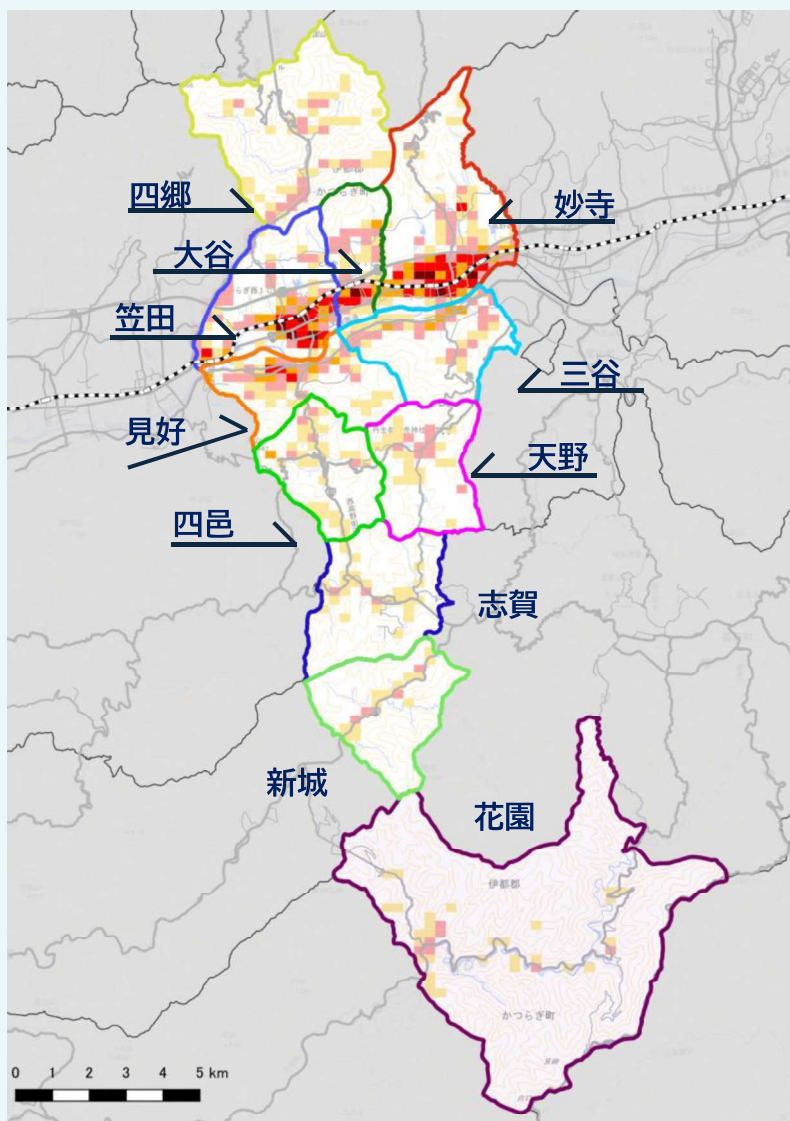
J R	方面	運行本数
	和歌山方面	23本
	橋本・五条方面	23本

コ ミ ュ ニ テ ィ バ ス	コース名	運行区間	運行日	運行便数
	新城・花園	笠田駅前⇄花園	毎日運行	往路4便 復路4便
	天野	笠田駅前⇄丹生都比売神社前	毎日運行	往路5便 復路5便
	通院	笠田駅前⇄和医大紀北分院前	月～土曜 運行	往路3便 復路3便

乗 合 タ ク シ ー デ マ ン ド 型	ルート名	運行区間	運行日	運行便数
	四郷	大久保⇄笠田公民館前	月～金	往路3便 復路3便
	笠田西部	移⇄笠田公民館前		
	河南西	西淀田西⇄役場前		
	河南東	河南地域交流センター前⇄伊都消防署前		
	妙寺	役場前⇄妙寺駅前		



かつらぎ町の公共交通網



	エリア名	地域別人口 (うち65歳以上)	面積 (km ²)	コミュニティ バス	デマンド タクシー
1	四郷	456 (241)	18.1	なし	四郷ルート
2	妙寺	5,587 (2,097)	14.9	通院コース ※まちなかのみ	妙寺ルート ※まちなかのみ
3	笠田	4,554 (1,718)	10.8	なし	笠田西部 ルート
4	大谷	1,476 (554)	5.2	なし	なし
5	見好	1,456 (630)	8.3	なし	河南西 ルート
6	三谷	955 (479)	8.9	なし	河南東 ルート
7	天野	275 (119)	8.8	天野コース	なし
8	四邑	271 (136)	8.2	新城・花園 コース	なし
9	志賀	155 (92)	11.3	新城・花園 コース	なし
10	新城	114 (58)	9.8	新城・花園 コース	なし
11	花園	229 (134)	47.5	新城・花園 コース	※ふれあい サービス(社協)

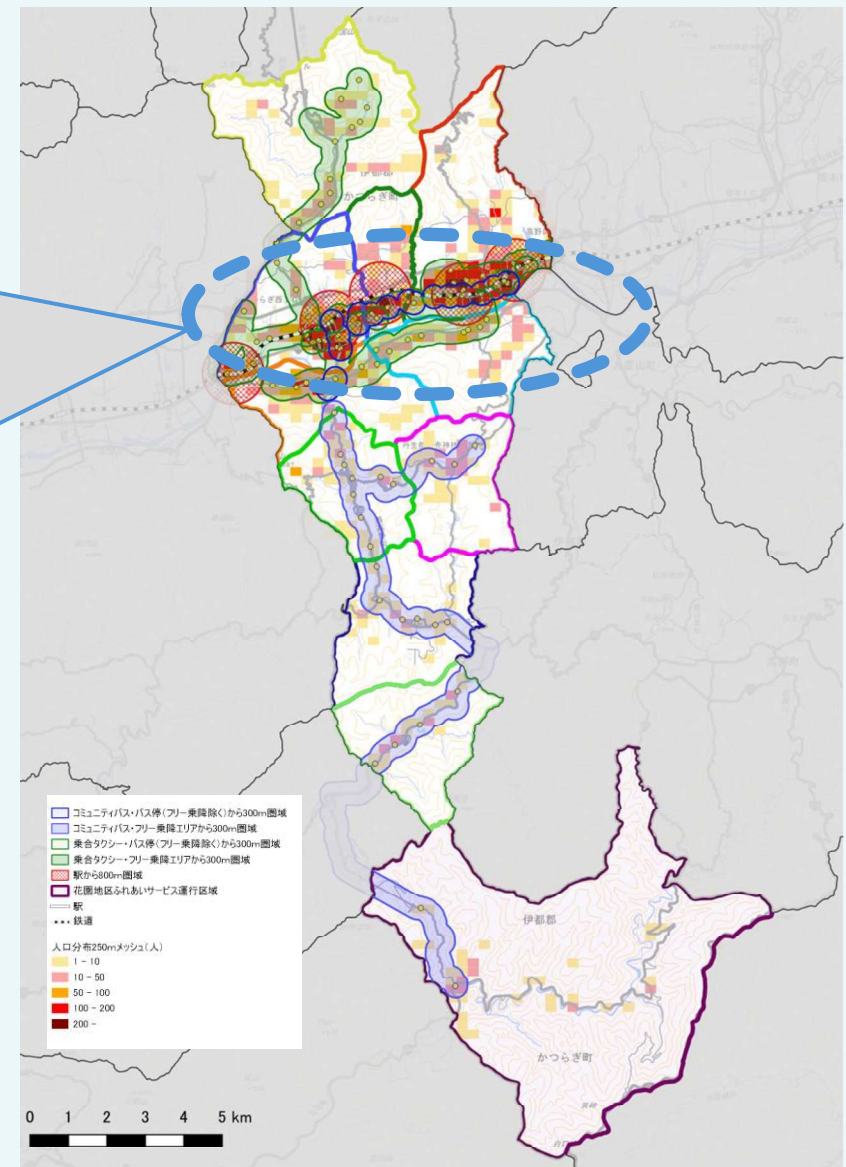
令和2年 国勢調査

- 国道24号周辺に商業施設や医療施設が立地しており、町民の移動需要は国道周辺へ向くことが多い。



かつらぎ町の拠点施設図

- 国道24号周辺のまちなかエリア以外はバス停から300m圏域、駅から500m圏域に含まれないエリアが多くみられる。



かつらぎ町の公共交通利用圏域

移動に関する問題点

住民サイドからみた問題点

- 地域内を走るコミュニティバスやデマンド型乗合タクシーの1日の便数が使い勝手が良いとはいえずらいサービス水準になっている。
(コミュニティバス3~5便/日、デマンド型乗合タクシー3便/日)
- 中山間地域は公共交通利用の範囲外となっている地域が多い。
- 高齢者や高校生の通学は保護者等の送迎に頼っている。

事業者サイドからみた問題点

- 利便性を上げすぎると一般乗用タクシーの売上に悪影響を及ぼす可能性がある。
- タクシー事業者の担い手状況は現状は充足しているが、平均年齢は60代であり、今後の雇用状況には不安がある。

行政サイドからみた問題点

- 燃料費の高騰、人件費の拡大、利用者の減少により、公共交通維持に向けた町の負担は年々増加している。

➡ 事業者サイド、行政サイドの問題点を踏まえつつ、全ての住民に対して町内や周辺自治体の生活拠点間の移動手段を確保させることが喫緊の課題

- ・行けなかったところへ行ける
- ・使えなかった人が使える
- ・お出かけの回数を増やせる



利用者



- ・お客さんが減らない
- ・売り上げが増えた
- ・面倒な事務作業が軽減できた



タクシー
事業者



- ・財政負担が減った
- ・外出回数が増えて健康寿命が延びた



行政

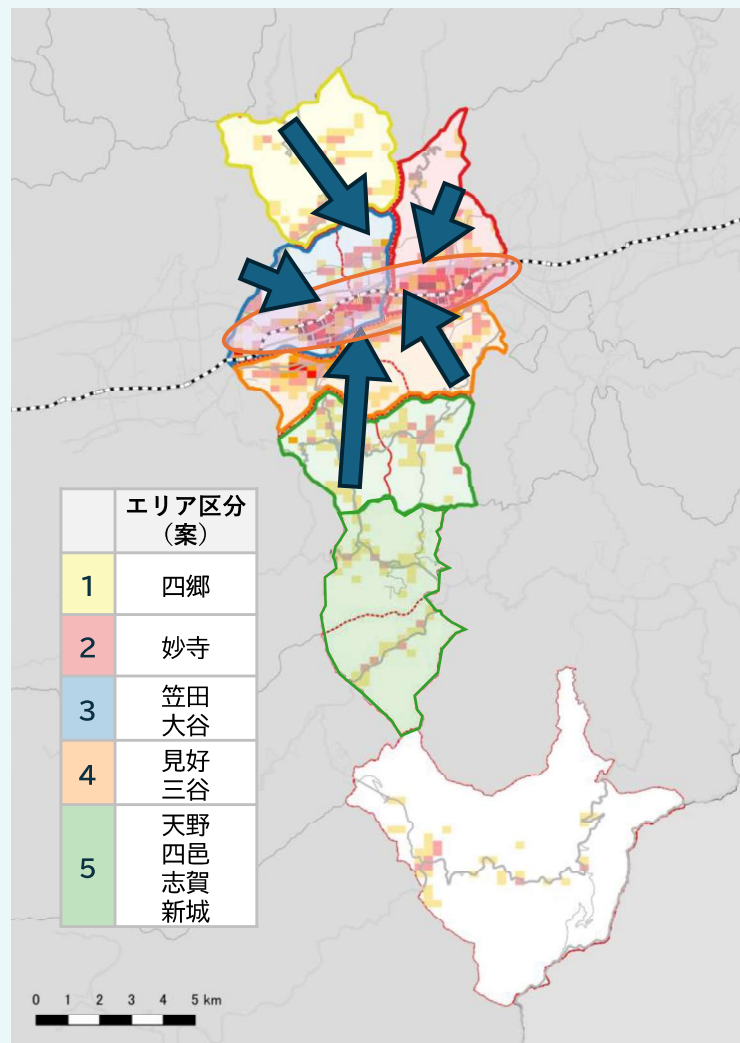


めざしていく取組の方向性

「そこそこ便利な交通」によって三方よしの移動環境を構築し、暮らしを活性化する

- 全ての住民の自由な町内移動を可能にするフィーダー交通を構築
 - 最小限の運行台数で移動需要を束ね、運行効率を高める仕組みを導入
 - 定額制の採用により、収入の安定化と行政負担の軽減を図る
 - タクシー利用を考慮した値段設定により、一般乗用タクシーに配慮
- 広域移動の幹線交通・町内の生活交通との接続性を向上
 - JRのほか、コミュニティバスとも乗り継ぎやすくし、幹線機能を強化

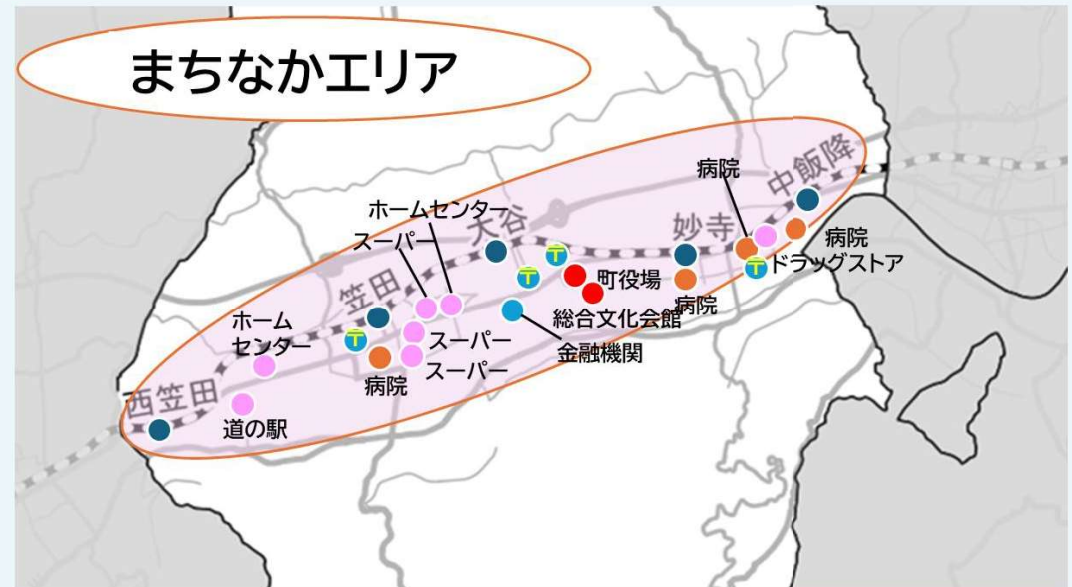
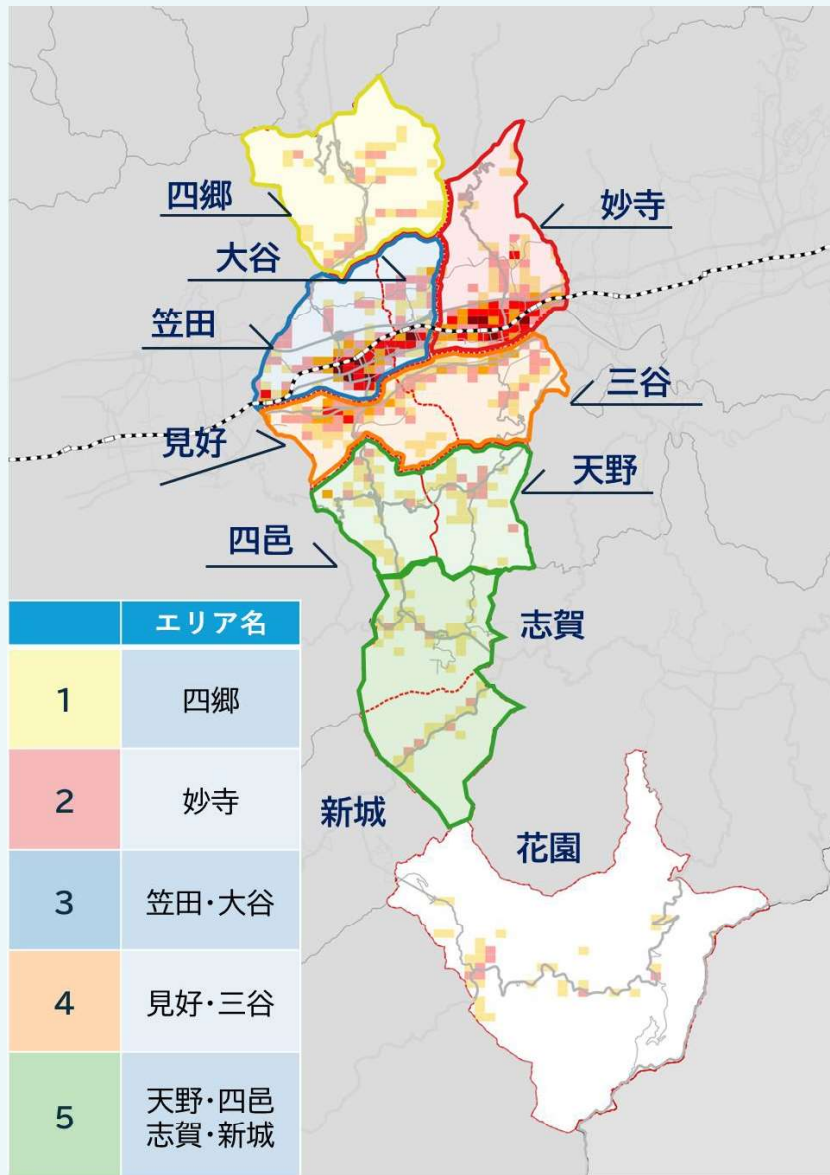
	現在のかつらぎ町	実証運行
運行方法	路線不定期運行	区域運行
内容	所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない。	- 予約に応じて車両を配車し、指定エリア内でドアツードアに近い交通サービスを提供する運行方式。 - 起終点は固定されず、予約に応じ、エリア内を巡回する。 - エリア毎に所定の停留所が設けられたものや完全フリー乗降のものまで様々な運行形態がある。
時刻表	あり	なし
路線	あり	なし
特徴・課題等	- 予約をすれば、所定の時間に迎えが来るので、待ち時間がない。 - 所定のバス停に行く必要がある。 - 路線が通っていない地域をカバーできない。	- 予約の状況によっては、迎えに行く時間や到着時間が変動し、待ち時間が生じる。 - 細かいニーズへの対応ができるため利便性が高い。 - 既存のバス停が遠い方も利用しやすくなる。 - 交通空白地を面的にカバーできる。



 かつらぎ町 まちなかエリア

乗降点は自宅付近～まちなかエリアの生活施設が基本
利用はかつらぎ町民のみ

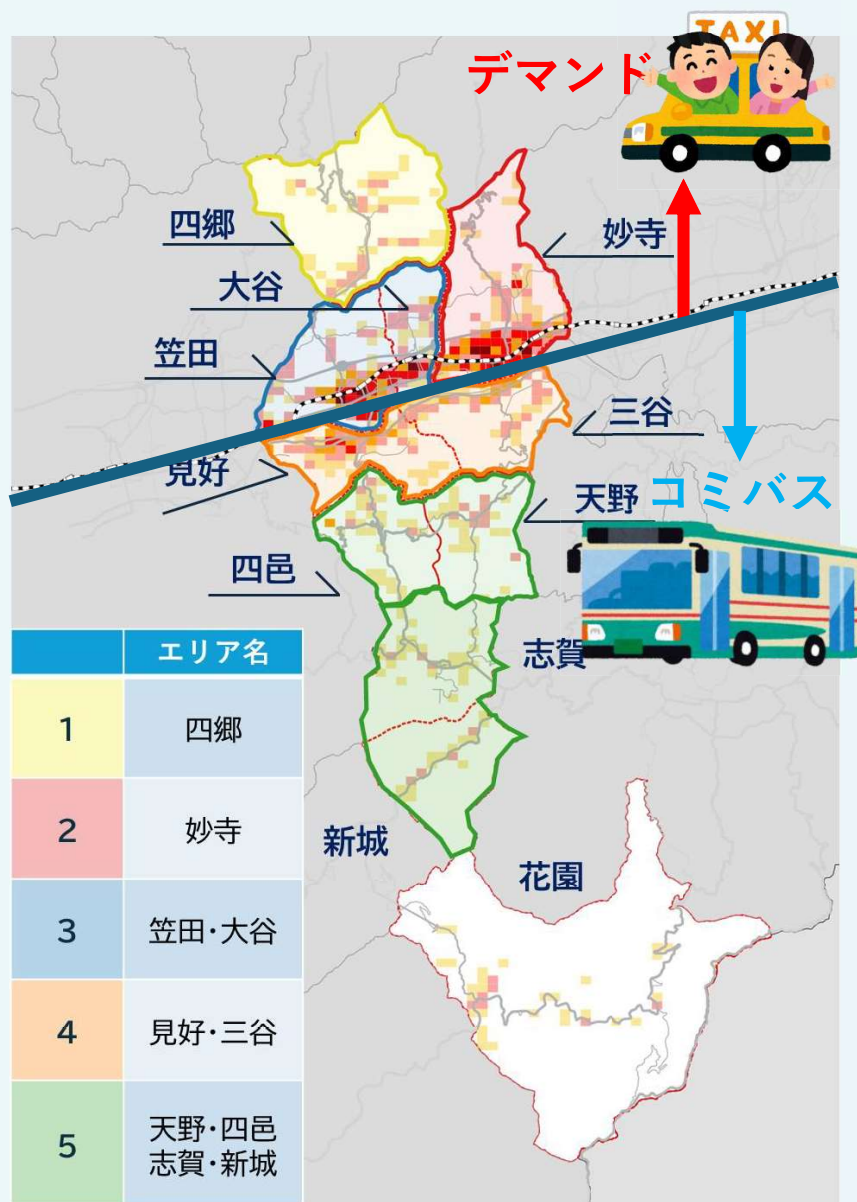
	現在	再編案
運行内容	停留所から停留所まで	・自宅付近からまちなかエリアの生活施設 ・まちなかエリア以外への運行はエリアごとに運賃が発生
	固定ダイヤのみ	【早朝(7:15～8:00)】 ・河北エリアのみ運行 ・自宅から駅までのみ 【目安ダイヤ(8:00～10:00)】 ・自宅から乗降ポイント(まちなかエリアの拠点施設)まで 【オンデマンド運行(10:00～19:30)】
	ルートあり(5ルート)	原則、5エリア、各1台運行
運行日・時間	平日のみ ダイヤあり	平日のみ 7時15分～19時30分
乗車予約	利用の60分前までの予約 (朝1便目は前日までの予約)	利用の90分前までの予約(電話による予約、スマホからの予約、LINE連携も可能)
運賃	大人 200円 子供 100円	1乗車 600円 定額乗り放題(月額) 3,000円 (小学生以下半額)



乗降ポイント(例)

- JR駅
- 病院
- スーパー等
- 〒 郵便局
- 金融機関
- 公共施設
- など

※乗降ポイントは必要に応じて追加検討を行う



■通学需要を満たす運行

ターゲット:学生

笠田駅7:46発(上り・下り)の電車に間に合うダイヤ
目的地は駅に限定

【現状】

河北地域:スクールバス混乗

➡スクールバス混乗では、電車に間に合わない…

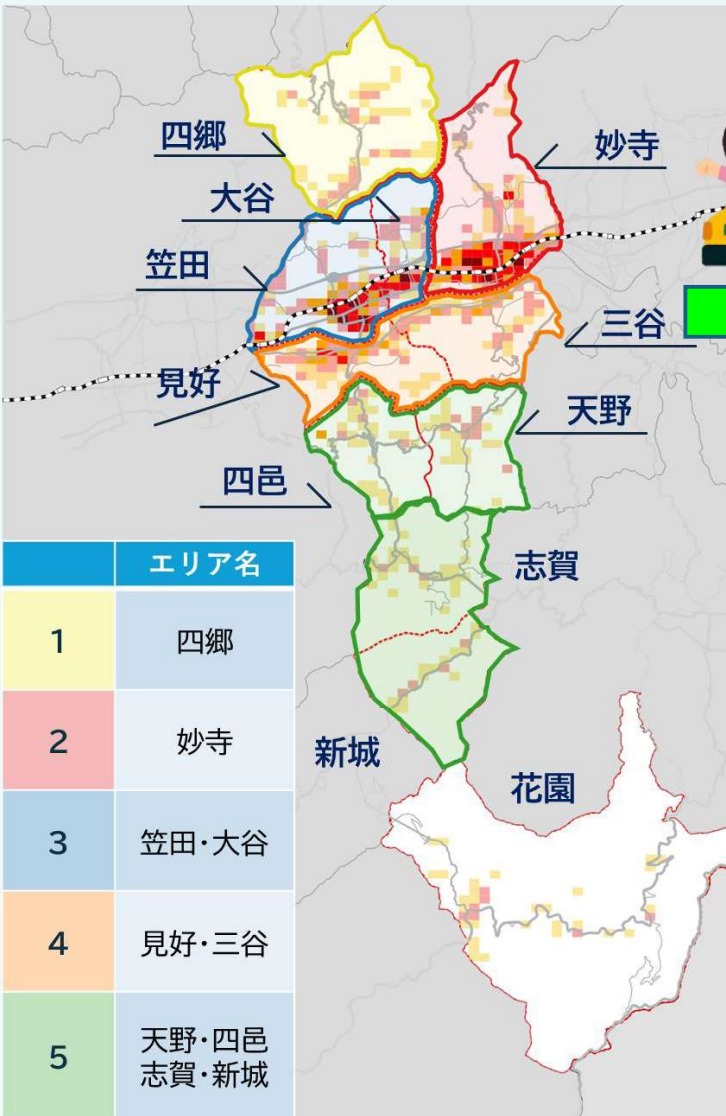
河南地域:コミュニティバス

【実証運行】

河北地域:デマンド運行(2~3台)

➡公共交通で地域外の学校に通える!

河南地域:コミュニティバス(変更なし)



■目安ダイヤ運行

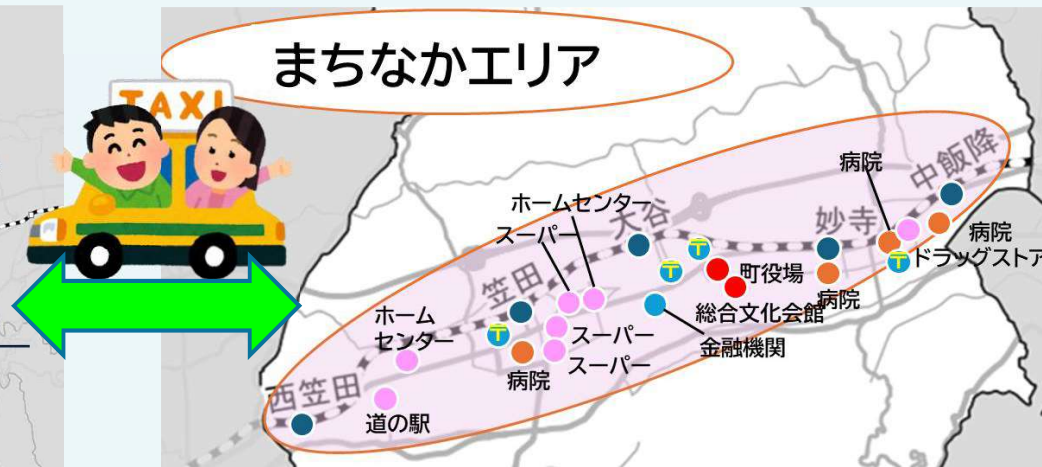
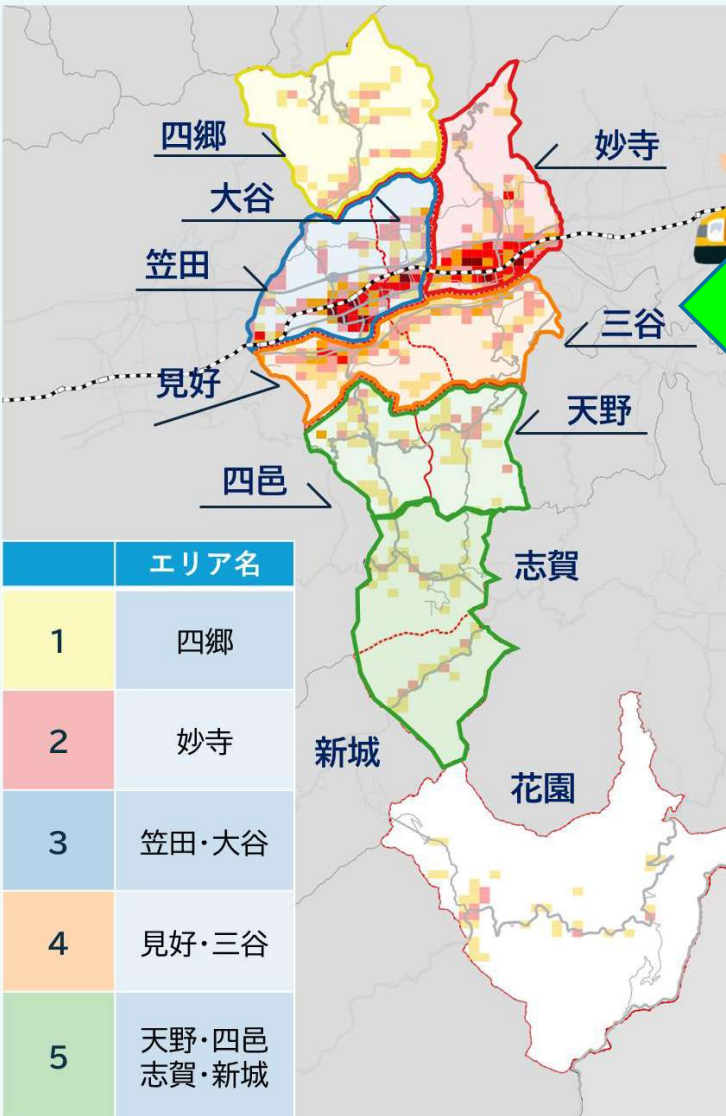
ターゲット:通学、通院、町外へのおでかけ(JR接続)

河北エリア優先

目的地への到着時間を優先した運行(病院予約等を想定)

各エリアからまちなかエリアへの移動に限定

デマンド運行台数2～3台



■10:00~16:00

ターゲット:買い物、通院、おでかけ、学生(帰宅)
デマンド運行台数4~5台

■16:00~19:30

ターゲット:学生(帰宅)
笠田駅18:29着(和歌山方面)19:24着(王寺方面)
デマンド運行台数2台